

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2025年度	開講キャンパス		都城キャンパス		開設学科		環境園芸学科		
科目名称	樹木学							授業形態	講義	
科目コード	710009	単位数	2単位	配当学年	2	実務経験教員			アクティブ ラーニング	○
担当教員名	日高 英二								ICT活 用	
授業概要	講義の始め数回は概論として樹木の部位の特徴や識別ポイントの解説を行う。理解を深めるために、講義内容をまとめて提出。各論の回は、講義前半に樹木の科・属別に特徴や識別ポイントの説明をPowerPointで行い、後半に実物の観察で特徴の確認を行う。									
関連する科目	履修後は樹木医学を履修することが望ましい。									
授業の進め方 と方法	講義の始め数回は概論として樹木の部位の特徴や識別ポイントの解説を行う。理解を深めるために、講義内容をまとめて提出。各論の回は、講義前半に樹木の科・属別に特徴や識別ポイントの説明をPowerPointで行い、後半に実物の観察で特徴の確認を行う。									
授業計画 【第1回】	樹木の分類 樹木(木本)と草(草本)の違い、樹木の分類の定義について学ぶ。									
授業計画 【第2回】	葉の形態と器官 葉の部位の名称と識別ポイントについて解説する。									
授業計画 【第3回】	枝の形態と器官 枝の部位の名称と識別ポイントについて解説する。									
授業計画 【第4回】	花と実の形態と器官 花と実の部位の名称と識別ポイントについて解説する。									
授業計画 【第5回】	針葉樹の特徴と識別法その1(マツ類、マキ類など) 科・属別に樹種の特徴と識別ポイントを理解し、種を同定できるようにする。									
授業計画 【第6回】	針葉樹の特徴と識別法その2(ヒバ類など) 科・属別に樹種の特徴と識別ポイントを理解し、種を同定できるようにする。									
授業計画 【第7回】	広葉樹の特徴と識別法その1(ブナ科など) 科・属別に樹種の特徴と識別ポイントを理解し、種を同定できるようにする。									
授業計画 【第8回】	広葉樹の特徴と識別法その2(マメ科・バラ科など) 科・属別に樹種の特徴と識別ポイントを理解し、種を同定できるようにする。									
授業計画 【第9回】	広葉樹の特徴と識別法その3(カエデ科など) 科・属別に樹種の特徴と識別ポイントを理解し、種を同定できるようにする。									
授業計画 【第10回】	広葉樹の特徴と識別法その4(モクセイ科など) 科・属別に樹種の特徴と識別ポイントを理解し、種を同定できるようにする。									

授業計画 【第11回】	広葉樹の特徴と識別法その5（クスノキ科など） 科・属別に樹種の特徴と識別ポイントを理解し、種を同定できるようにする。
授業計画 【第12回】	広葉樹の特徴と識別法その6（ツバキ科など） 科・属別に樹種の特徴と識別ポイントを理解し、種を同定できるようにする。
授業計画 【第13回】	広葉樹の特徴と識別法その7（モチノキ科など） 科・属別に樹種の特徴と識別ポイントを理解し、種を同定できるようにする。
授業計画 【第14回】	広葉樹の特徴と識別法その8（ツツジ科・ヤマモモ科など） 科・属別に樹種の特徴と識別ポイントを理解し、種を同定できるようにする。
授業計画 【第15回】	広葉樹の特徴と識別法その9（アカネ科など） 科・属別に樹種の特徴と識別ポイントを理解し、種を同定できるようにする。
授業の到達目標	様々な現場で適用できる樹木の識別能力と基礎知識を習得する。 50～100種の一般的な樹種は確実に判別できる。 樹木の特徴を見て図鑑等で樹種検索ができる。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)
授業時間外学習【予習】	樹木を観察して識別の可否を確認する。： 週30分
授業時間外学習【復習】	講義の内容をまとめて理解を深める（課題提出）。 学内の樹木を観察して樹種特徴のスケッチ・メモを作成し、樹種の識別能力を高める。： 週30分
課題に対する フィードバック	提出課題は評価後、返却します。実物鑑定試験は試験終了後に正解を公表する。
評価方法・基準	提出課題25点 実物鑑定試験75点
テキスト	資料配布
参考書	各種樹木図鑑等(講義時に紹介)
備考	